

平成22年5月15日(土)

「ネイパルクラブ2010」の支援

5月15日(土)、道立厚岸少年自然の家では「ネイパルクラブ2010」を開催。趣旨は、地域の自然環境が野生生物・水産資源・人間生活など全ての生き物に大きな影響を及ぼしていることを体験などを通して学ぶこと。今回は「森林への興味を育て、森林を育てる仕組みや森林の働きについて考えるきっかけをつくる」ためにパイロットフォレストをフィールドに行われました。

根釧西部森林管理署と当センターが連携して、パイロットフォレストの昔の仕事や当時の作業機械の紹介、森林散策、望楼からカラマツ林を展望、間伐体験、飾り炭作りを行いました。参加した小学生38名は、様々な昔の機械や林内で撮影された「動物の写真」に興味津々、飾り炭作りでは「木を燃やす炎」に目を輝かせるなど、森での新たな体験が良い思い出になったのではないのでしょうか。

(自然再生指導官 國井)



森林散策



P F 造成当時の作業機械の紹介



飾り炭作りでの火起こし



山火事消化機材の体験